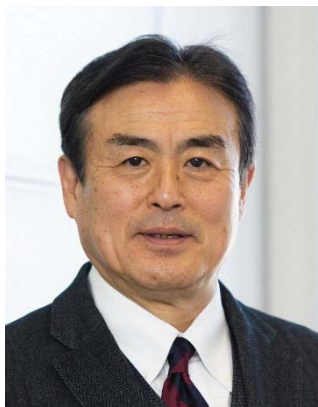


2026アジア競技大会 NAGOYAビジョン

——アジアとともに輝く未来へ——



《特別寄稿》



第20回アジア競技大会

名古屋市レガシー・ビジョン有識者懇談会 座長

早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授

一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構 会長

原田 宗彦 氏

NAGOYAビジョンに寄せて

現代社会において、アジア競技大会のような大規模スポーツイベントには、開催都市のスポーツ振興だけでなく、都市が抱える社会課題を解決し、住み良いまちをつくる「触媒」としての力が備わっています。よって2026年の大会に向けた準備段階では、その力を利用して、名古屋市というまちをどのように発展させるのかについて、しっかりとした構想を練る必要があります。NAGOYAビジョンは、それぞれの領域の専門家が知恵を絞り、SDGsが目標とする2030年に向けて、名古屋市のあるべき姿を描いたものです。そこでは、活力ある地域で市民が健康に生活し、都市の魅力に誇りを持ち、国際交流と多様性を積極的に受容し、イノベーションとテクノロジーによって持続可能な都市へと発展する道筋が示されています。

都市には目標が必要です。本ビジョンに描かれているまちの姿を実現するため、アジア競技大会を成功させ、そのレガシーを正しい方向に導くことが大切です。有識者会議の座長として、2026アジア競技大会に向けた本ビジョンが、名古屋市をさらなる発展に導く道標になることを心から願っています。

目 次

1	2026アジア競技大会NAGOAビジョンとは……………	1
	（1）ビジョンの意義……………	1
	（2）ビジョンの位置づけ……………	1
	（3）持続可能な開発目標（SDGs）との関係……………	2
2	アジア競技大会を契機としてめざすまちの姿 （NAGOAビジョン）……………	3
	（1）健康・地域活力……………	5
	（2）魅力・誇り……………	9
	（3）国際交流・多様性……………	15
	（4）イノベーション・持続可能性……………	19
参考1	第20回アジア競技大会……………	25
参考2	本市を取り巻く状況の変化……………	27
参考3	用語解説……………	31
参考4	策定の経緯……………	34

1 2026アジア競技大会NAGOYAビジョンとは

1 | ビジョンの意義

令和8（2026）年に本市及び愛知県において開催される第20回アジア競技大会は、本市が今まで経験したことの無い規模の国際総合スポーツ大会です。

期間中には、過去大会の実績から、選手、監督、コーチなどといった大会関係者約1.5万人、観客約150万人がこの地域を来訪すると見込まれており、本市では、アジア競技大会を一過性のスポーツイベントで終わらせるのではなく、大会の開催効果をスポーツの振興をはじめ、交流人口の拡大、国際交流の促進、共生社会の実現、国際競争力の強化など、さまざまな分野につなげていくことが必要と考えています。

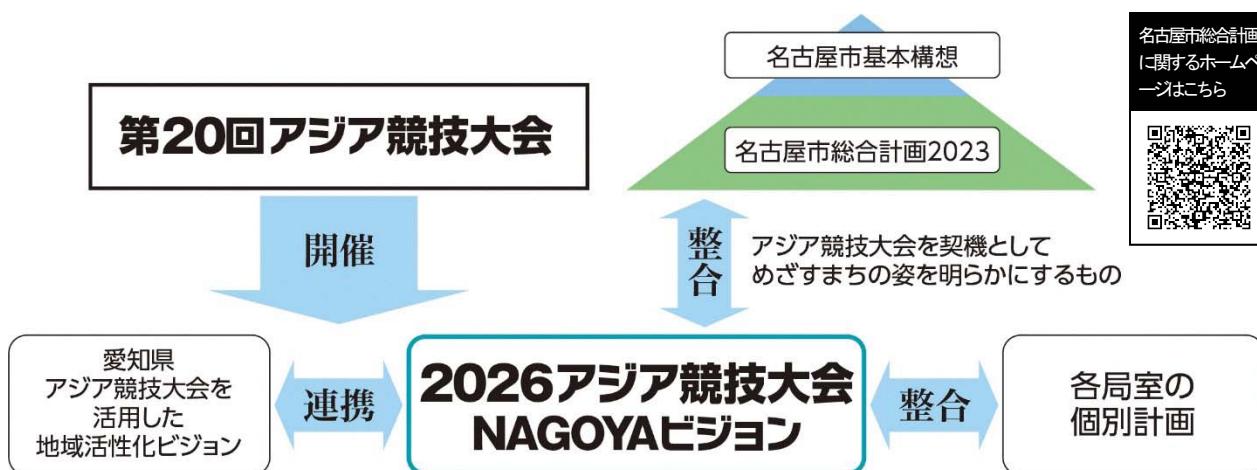
本ビジョンは、大会終了後の2030年頃を見据え、大会の開催を契機として本市がめざすまちの姿を明らかにするために策定しました。

2 | ビジョンの位置づけ

本市のまちづくりの大きな方向性を示す、最上位の計画である「名古屋市総合計画2023」においては、令和8（2026）年の第20回アジア競技大会の開催と令和9（2027）年のリニア中央新幹線の開業を重要な柱と位置づけ、長期的展望に立った上で、本市のめざす都市像を描くとともに、その都市像の実現に向けて取り組む施策を明示し、市政を総合的かつ計画的に運営していくこととしています。

本ビジョンは、第20回アジア競技大会の成功とその先を見据え、大会を契機として本市がめざすまちの姿を明らかにするものとして「名古屋市総合計画2023」と整合をはかりながら一体的に検討を進めるとともに、各局室の関係分野にかかる個別計画との整合を考慮して策定したものです。また、愛知県が策定した「アジア競技大会を活用した地域活性化ビジョン」とも連携をはかっています。

なお、めざすまちの姿や取り組みについては、今後進捗状況を把握し、必要に応じて見直しを行います。



3 | 持続可能な開発目標（SDGs）との関係

国際連合では、第70回国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において、SDGsの17の目標それぞれの達成に向けた課題に取り組む潜在的能力を備えた重要かつ強力なツールとして、スポーツがその役割を果たすことを期待し、以下のように記載しています。

スポーツもまた、持続可能な開発における重要な鍵となるものである。我々は、スポーツが寛容性と尊厳を促進することによる、開発及び平和への寄与、また、健康、教育、社会包摂的目標への貢献と同様、女性や若者、個人やコミュニティの能力強化に寄与することを認識する。

国内においても、スポーツ庁が平成30年9月に策定した「スポーツ国際戦略」では、スポーツを通じて国際連合がSDGsに掲げる社会課題の解決に対して最大限の貢献をしていくことを目指すことを目標としています。

加えて、スポーツを通じた社会づくりというコンセプトのもと、

◇スポーツは人種、言語、宗教等を越えて参画でき国境を越え人々の絆を育む

◇スポーツは平和と開発に貢献し困難に直面した人の生きがいとなり、スポーツを手段とした持続可能や経済成長・雇用・地域振興にも貢献しうる

◇スポーツは他者への敬意や規範意識を高め公正な人格形成に寄与する

といったスポーツの重要な特徴である人を巻き込む力によって、「多様性を尊重する社会」「持続可能で逆境に強い社会」「クリーンでフェアな社会」の達成に、スポーツの国際展開により貢献することが、「スポーツ国際戦略」のビジョンとして示されています。

こうしたスポーツを取り巻く国際的な潮流に鑑み、第20回アジア競技大会を契機としてめざすまちの姿を明らかにする本ビジョンにおいても、SDGsの理念「誰一人取り残さない」を踏まえて策定しました。

SDGsとは

SDGsとは、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17の目標・169のターゲットから構成されています。

2030アジェンダに関するホームページはこちら



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



2026 アジア競技大会を 契機として めざすまちの姿

CONCEPT [コンセプト]

夢や希望をはぐくみ、 誰もが自分らしく生きる

- ◆アジア最大のスポーツの祭典を通じて、
かけがえのない記憶と感動が夢と希望をはぐくみ、
誇りと活力に満ち溢れた都市の姿を
未来へつなぎます。
- ◆住む人も、訪れる人も、
誰もが自分らしく生きるまちをめざします。

アジアとともに歩み、 更なる飛躍を遂げる

- ◆SDGsの理念を踏まえるとともに、
アジアをはじめとする世界の人々との
相互理解を推進し、
アジアとともに歩む姿を示します。
- ◆大会への取り組みを本市の飛躍へつなげ、
持続的に発展する国際都市をめざします。

1

健康・地域活力
P.5



2

魅力・誇り
P.9



リニア開業により更に拠点性の向上が
期待される広域的ネットワークの中心



多くのトップ・スポーツ
チームのホームタウン



魅力的な観光資源と
拡大する交流人口





3

国際交流・多様性

P.15

4

イノベーション・
持続可能性

P.19



第20回アジア競技大会の開催

2026年 9月19日(土) — 10月4日(日)



名古屋市が持つポテンシャル



世界レベルの産業技術の
集積による強い経済力



便利で快適な
住みやすいまち



多様な外国人が在住